

鳥取県立むきばんだ史跡公園

講座参加者募集中

むきばんだ遺跡 土曜講座 第2回

9月20日(土)
13:30~15:00

要申込

毎回それぞれの視点から「弥生人のライフスタイル」にせまる！！
令和7年度第2回目のテーマは「弥生人と植物との関わり」です。

講演タイトル ■ 『弥生の植物研究最前線！』

講師 ■ 岡山理科大学基盤教育センター
准教授 那須 浩郎 先生

定員 ■ 40名

会場 ■ 鳥取県立むきばんだ史跡公園
体験学習室

どちらも
参加費
無料

申し込み方法は裏面へ



オトナの 考古学講座

9月21日(日)
10:00~12:30

要申込



この講座では、実際に弥生時代遺跡から見つかった種子を顕微鏡で
観察し、種を鑑定していきます。

小さな種から弥生時代の生活が解き明かされます！！

講演タイトル ■ 『種から探る弥生時代遺跡』

講師 ■ 岡山理科大学基盤教育センター
准教授 那須 浩郎 先生

定員 ■ 10名

会場 ■ 鳥取県立むきばんだ史跡公園 体験学習室

対象 ■ 高校生以上

◇お問い合わせ先◇



〒689-3324 鳥取県西伯郡大山町妻木 1115-4 鳥取県立むきばんだ史跡公園

電話：0859-37-4000 電子メール：mukibanda@pref.tottori.lg.jp

ホームページ：https://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/

「土曜講座」と「オトナの考古学講座」

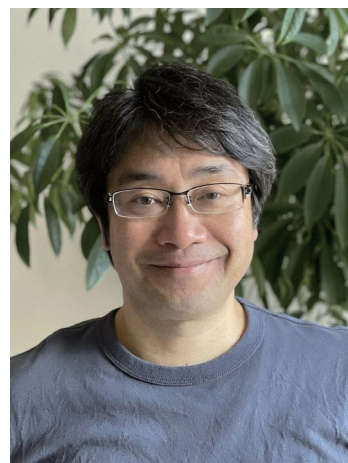
遺跡の土壌には、種子や花粉、プラント・オパールなど、当時の植生を復元していく手がかりが残されています。

今回の土曜講座では、講師に考古植物学者の第一人者である那須先生をお招きし、弥生時代に栽培されていた植物や当時の植生について、最新の調査研究動向をご講演いただきます。

翌9月21日(日)のオトナの考古学講座では、実際に顕微鏡を使って、遺跡から見つかった種子を鑑定する等、ワークショップを通じ、さらに学びを深めていただけます。

小さな種などから探る約2千年前の弥生時代にはどのような世界が広がっていたのでしょうか。

講師のご紹介



岡山理科大学基盤教育センター
准教授 那須 浩郎 先生

【申し込み方法】

◇むきばんだ遺跡土曜講座「弥生の植物研究最前線」

「とっとり電子申請サービス」(むきばんだ史跡公園公式ホームページの「イベント情報・申込」)
・むきばんだ史跡公園受付(現地)または電話でお申込みください。

※電子メール、ファクシミリでの受付は行っておりません。

※先着順(定員に達し次第、受付を締め切ります。)

※いただいた個人情報は、講座に関するお知らせ・連絡以外には使用しません。

申し込み〆切：令和7年9月17日(水)午後5時まで

◇オトナの考古学講座「種から探る弥生時代遺跡」

「とっとり電子申請サービス」(むきばんだ史跡公園公式ホームページの「イベント情報・申込」)
からお申込みください。

※電子メール、ファクシミリ、むきばんだ史跡公園(現地)での受付は行っておりません。

※先着順(定員に達し次第、受付を締め切ります。)

※いただいた個人情報は、講座に関するお知らせ・連絡以外には使用しません。

申し込み期間：令和7年8月29日(金)午前9時～9月18日(木)午後5時まで

むきばんだ史跡公園ホームページ

